

第 2 次審査「課題 4」に対する提案書

課題 4-1	設計業務と並行して、ワークショップや市民等への説明を随時行うことが想定される。IT 技術の進展によって、分かりやすい説明を行うために視覚効果の高い映像技術を活用するなどの事例も見られている。本案件においてはどのような方策が可能であるかを記載すること。なお、過去に請け負った設計業務における取り組み実績などもあれば記載すること。
課題 4-2	施設が完成した後、市では定期的なメンテナンスや改修などを適切に行いながら長期に渡り施設の維持管理を行っていくこととなる。設計業者としてこれにどのように関わっていくことができるかを記載すること。また、他自治体での、施設完成後の設計業者としてのアフターフォローの実績などについても記載すること。
※本提案書に他市での実績などを記載するにあたっては、提案者（設計共同企業体の場合は、構成員すべて）を特定することができる内容の記述などが無いよう、細心の注意を払い作成すること。	

(注意) 「A 4」サイズ片面 1 枚にまとめ、枠の大きさを変えないこと。文字の大きさは 10 ポイント以上とすること。
(但し、注釈や図・表中の文字については 7 ポイント以上とする。)